

使用レジストレーションメニュー

① -02-19:オーケストラワルツ*A/20:オーケストラワルツ*B.
21:オーケストラワルツ*C/22:オーケストラワルツ*D.

この曲はオーケストラワルツ*A~*Dの4つのレジストレーションメニューをプリセットのまま使用します。
右2列の変更箇所、各メモリー共通、の項目を加えてメモリーしてください。

レジスト作成 Making Registration

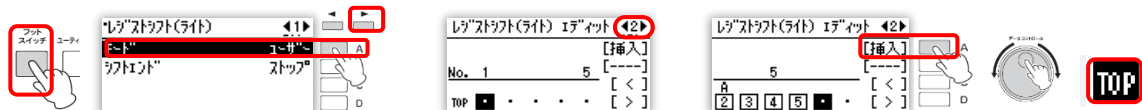
=変更なし

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ◀2▶	変更箇所	各メモリー共通
M1	19:オーケストラワルツ*A ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : 刺繍 5 ON リード1 : 刺繍 6 ON 下鍵盤1 : ストリングス 11 ON ペダル1 : ピッチBa 1 ON	ボイスディスプレイ ◀2▶ 上鍵盤2 : クラウド"ワンド"3 OFF リード2 : オボエ"1 1 OFF 下鍵盤2 : ハープ 3 ON ペダル2 : ピッチStr2 ON	M.O.C (メロディーオンコード) を ON する 	パネルのリハープを MAX(一番上)に変更  できれば・・ リズムリハープタイプをホ ール2に変更。
M2	20:オーケストラワルツ*B ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : クラウド"ワンド"3 OFF リード1 : クラリネット 2 ON 下鍵盤1 : ストリングス 11 ON ペダル1 : ピッチBa 1 ON	ボイスディスプレイ ◀2▶ 上鍵盤2 : ハープ 3 OFF リード2 : グロック 2 OFF 下鍵盤2 : 刺繍 6 OFF ペダル2 : ハープ 2 ON	フットスイッチ(左) メインC	
M3	21:オーケストラワルツ*C ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : オボエ"Str1 ON リード1 : 刺繍 5 ON 下鍵盤1 : ストリングス 10 ON ペダル1 : コントラ"ス 2 ON	ボイスディスプレイ ◀2▶ 上鍵盤2 : ストリングス ON リード2 : フルート&オボエ"1 ON 下鍵盤2 : クラウド"ワンド"3 ON ペダル2 : チュー" 2 ON	パネルリズム:フィルインメモリー メインC (点滅)	
M4	22:オーケストラワルツ*D ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : オボエ"Str1 ON リード1 : ストリングス 11 ON 下鍵盤1 : 刺繍 3 ON ペダル1 : コントラ"ス 2 ON	ボイスディスプレイ ◀2▶ 上鍵盤2 : Strs&フ"ス2 ON リード2 : クラウド"ワンド"3 ON 下鍵盤2 : 刺繍 5 ON ペダル2 : チュー" 2 ON		

Let's Try! “レジストレーションシフト “ユーザー”を設定する。

エクスプレッションペダルの右側についているフットスイッチを使って、パネル上のナンバーボタンに記録したレジストレーションを切り替える機能です。演奏中に手を使わずにレジストレーションの変更ができ、演奏に専念できます。“ユーザー”は右フットスイッチを押す度に、設定した順にレジストレーションメモリーナンバーが変わります。

- 手順 ① パネルのフットスイッチボタンを押し、ページ1で[ユーザー]を選択し、ページ2へ
② 楽譜の順にメモリー番号を設定。(メモリーボタンを押し+[挿入(A)]) [この曲の設定順番は 2-1-2-3-4]



♪データコントロールダイヤルでカーソルを[TOP]にし演奏を開始します。楽譜のメモリーチェンジの位置で右フットスイッチを押してチェンジをします。再度演奏する場合はカーソルを[TOP]に戻しましょう。

アレンジのジャンル : 原曲のイメージのクラシックアレンジです。

演奏上のポイント : レジストレーションメニューの設定をあまり変更することなく、気軽に作成できます。原曲の雰囲気を出せるように、歌う部分、トゥッティで華やかな部分と、メリハリを付けて演奏できるとよいですね。

大木裕一郎